

いきいき男女共同参画

若者に起きているDV「力と支配」

「人権としての性の尊重」

あなたと私の共同参画講座第6回は、女性と子どもの心とからだの健康を守るための講座やカウンセリングを行っている「ウイメンズサポート長野」の柏原さんと吉田さんを講師に講義とワークショップを行いました。

ドメスティックバイオレンスは、配偶者からの暴力だけではありません。思春期・青年期の恋人のあいだにもあります。それを「デートDV」といいます。

内閣府の調査

平成18年に全国20歳以上の男女4500人を調べたところ、交際相手から暴



若者の実態は？講義を聴く

力を受けた経験のある女性は13・5%、20代30代の女性に限ると2割もいました。また、現在結婚していて夫から暴力を受けていると相談のあった人の1割が、交際中に既に暴力を受け始めていたことがわかりました。

デートDVの実態は、恋人に対してののしる、汚い言葉を言う、無視する、嫌がらせをする、過剰な嫉妬をする。関係を断とうとする女性にストーキングする。性的な暴力で合意のない性交渉や交渉時に痛めつけたり侮辱したりするなど。経済的な暴力もあり、お金を貢がせるといふ若者が結構いる。逆DVといって女性が「私を愛してるならバッグ買って」と言っている傾向もあり、暴力容認



事例をグループで話し合う

のパートナーもあります。デートDVのきっかけは肉体的関係を持った時からというのが多く、自分の所有物として支配、暴力が始まっています。

大切な自己信頼感 若者が支配関係の中で「お前はだめだ」と言い続けられると、自己信頼感が乏しくなり、自分は働く能力もないと思い込んで社会参画が非常に難しくなります。恋人との関係性がおかしいと思ったら自分自身も気づかなければいけないし、まわりの大人たちも気づくことが必要です。

性的なことは大人達は目をつぶりたい部分ですが、性的な被害を受けて犯罪になっているという現実がある。性被害を受けた人は、性的な被害を受けたら、学校や社会に出た時にコミュニケーションする力となります。

講座のまとめ集ができました

平成19年度「あなたと私の共同参画講座」のまとめ集を作成しました。4名の講師の講演録・ワークショップの記録・受講生の意見、感想などが集録されています。冊子を無料でお分けしますので、ご希望の方は男女共同参画係までお申し出ください。

市長と語る会開催

「女性の声を市政に」

市内の女性7団体が「学校給食利用を検討中で女性の声を市政に届けたい」という思いから実行委員会を立ち上げ「第6回市長と語る会」が2月16日開催されました。各団体から活動を通して感じたこと、農産物の地産地消、農産物のブランド化、各種委員会・審議会委員の報酬見直し、病後児保育の実施、家庭ごみの減量化、障害者自立支援などについて要望が出されました。市長からは東京・板橋区などで飯山産野菜の学



「くらしのセミナー」では毎日のくらしに役立つちよつとしたヒントをそれぞれの分野の専門家から学びました。

◆第1回 やさしい家庭医学のポイント

飯山赤十字病院 副院長 古川賢一先生にユーモアを交えて夫婦健康で長生きできる秘訣をお聞きしました。笑いあり、時にはハツとさせられ、あつという間に楽しく講演を聞くことができました。

◆第2回 身近なトラブルあれこれ

長野県長野消費生活センター所長にトラブルに巻き込まれないための消費生活の知識を学びました。

◆第3回 色のヒミツってなに？

カラーコンサルタントの関根裕恵先生に色の持つ不思議な効果や影響、役立て方を学びました。

**女性センター未来
コミュニケーション講座
受講生募集！**

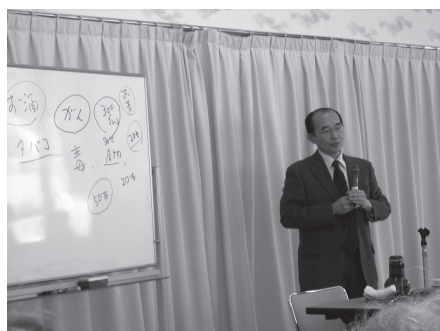
もっと私を好きになる！
この講座はなにかをはじめたい「あなた」のための心の準備講座です。

日時 3月24日(月) Pm1:20～3:30

会場 女性センター未来
講師 コミュニケーションカウンセラー 山田千津子さん

定員 30人(託児あり)
参加費 無料

☆『やりたい』気持ちはあるけれど、もう一歩ふみだせない
☆『わたし』をアピールしてみませんか
*受講申込・問い合わせ
センター未来 Tel.62-0543



感想より
・二口に生活習慣病というのが奥深く大変な病気だ。日頃の生活に気をつけたい。

街のニュース

本町ひな街道に3月1～3日ひなまつりにあわせて本町商店街ではつるし雛が飾られました。このつるし雛は、センター未来のつるし雛講座終了後、引き続き受講生の皆さんが堀川とし枝先生指導のもとグループとなって、1年間かけて手作りされたものです。商店街はかわいらしいつるし雛で賑やかになりました。



・色の好みによって、その時の心理状態がわかり勉強になり、また楽しかった。